

飯豊記念誌によせて

宮内 幸男

三十年を越える飯豊における会の取り組みがついにまとめられた。そのうれしさをどう表現したらいいのか。多忙にもかかわらず、あるいは山行を犠牲にして、編集の労をとってくれた、数多くの会員の皆様に、そして陰に陽にご支援を惜しまなかったOBの皆様に、心からの感謝を述べたい。

いつかはまとめなければならぬ、一九八一年のわらじ叢書「飯豊」の刊行後、それは早くから決まっていたことだった。会外の幾人かからも言われつづけたことだった。とくに武蔵之國山岳会の渡辺齋氏からは、顔をあわせるたびに、わらじでやらなければならぬよ、と繰り返し声をかけられた。その都度、曖昧な態度しかできない自分を情けなく思つたものだった。あの畏怖すべき書「黒部別山」を思い浮かべるほどの不遜さはないが、それでもなにか形にできればどんなに素晴らしいか、とは思ってきた。遊びとはいえ、それなりの労力やある意味では犠牲を強いて、真剣に関わってきた山登りである。単なる消費に過ぎないかもしれない遊びに一定の形をあたえることは、疑いなく価値あることだと思う。

当時の会の活動は、地域研究主義であり合宿主義であった。その旗幟は鮮明だった。四季を通じてひとつの山域に取り組む。すくなくとも春（五月の連休）、夏、冬（正月）の三合宿は誰がなんと言おうと当然地域研究をするのである。全員参加なのはいうまでもない。

そんな伝統は私たちの世代でやめてしまった。組織的強制は山の会にそぐわないと考えたからだ。誤りだったとは思わないが、寂しく感じた会員もいただろう。いまや全員参加の合宿は、時期を問わず行っていない。まずは自分の山行を実現するのが第一だ。それでも、夏の合宿と言えば、最初の実川前川の一九七五年以来そのほとんどが飯豊で行われ、ほぼ全員の現役が参加している。正月の合宿もまた同じく相当の回数に及ぶ。ただし、こちらは各人の志向の違いを反映して大方の参加を見ているわけではない。

そう、わたしたちは一九七五年の夏の合宿から飯豊に取り組みだしたのだ。それはたまたま私が入会した年でもあった。それまで取り組んでいた越後三山から離れ、新たな地域研究のフィールドとして議論のすえに選ばれた地域だった。当時はたぶん全くの手探りだったのだと思う。遡行を阻む予想外の水量、数日を要するスケール、越後三山で培った登攀の技術などあざ笑うがごとく、情報といえはそのほとんどが大時代がかついていた、全てが新鮮だった。なぜ飯豊だったのか。きっかけは偶然だったかもしれないが、私はその偶然に感謝したいと思う。

以来、わたしたちは各水系を訪ね、支流に足を伸ばした。東西南北に葉脈のように延びるヤブ尾根、雪稜に足跡を残した。私をはじめ長く関わり続ける者もあれば、新たに仲間となった者もまた繰り返し足しげく通った。飯豊はいいといって今も若い人たちが通っていく。

そうやっていつの間にか三十年を過ぎた。取り組みだした当時これほど長く関わることになるとは誰一人として想像もしなかったことだろう。飯豊は遠く深い。谷は大きく険しい。頂きはあくまでもたおやかで気高い。心やすらぐ草原やお花畑が待っている。主稜線の登山道を歩くだけでは知ることのできない豊穡の世界がある。飯豊は欲する者にはその思いの強さに応じていくらでも新しい姿を現すだろう。これからも私たちは間違いないく飯豊に通っていくだろう。情熱が続く限り、かなうなら会が続く限り。





前川本流 1975年8月

もくじ

流域別溯行記録 玉川

玉川概説

荒川水系・玉川流域概念図

玉川大又沢御沢（白川西滝沢）大又沢御沢（一ノ戸川小白布沢桑ノ沢下降）	24
玉川大又沢御秘所沢	25
玉川大又沢御秘所沢	27
玉川大又沢本社ノ沢	29
玉川大又沢大岩沢	31
玉川檜山沢駒形沢	33
玉川檜山沢本カゴ沢左俣	36
玉川檜山沢赤岩沢無名沢	40





飯豊本山小屋 1977年1月

玉川赤岩沢御手洗沢

玉川檜山沢大曲沢

玉川梅皮花沢滝沢

玉川梅皮花沢滝沢梅皮花大滝

玉川梅皮花沢滝沢

玉川湯沢文覚沢

玉川旭又沢沈ミ松沢

玉川旭又沢三匹穴沢

玉川小滝沢

飯豊連峰におけるわらじの仲間の足跡・玉川流域

流域別溯行記録 大石川

大石川概説

荒川水系・大石川流域概念図

大石川東俣川千代吉沢

大石川東俣川千代吉沢

大石川東俣川北ノ大沢（玉川旭又沢三匹穴沢と東俣川北ノ大沢）

大石川東俣川大沢

大石川西俣川鉾立沢

大石川西俣川大熊沢

大石川中俣川ム沢

飯豊連峰におけるわらじの仲間の足跡・大石川流域



飯豊川本流 1978年8月

流域別溯行記録 胎内川

胎内川概説

胎内川流域概念図

胎内川東俣沢坂上沢大黒沢

胎内川東俣沢坂上沢恵比寿沢

胎内川東俣沢上ノ作四郎沢

夏合宿こぼれ話

胎内川東俣沢本源沢

胎内川西俣沢金尻沢千石沢

胎内川葉研沢〜長兵衛沢下降〜西俣沢金尻沢

胎内川滝沢

胎内川下ノ作四郎沢（下ノ作四郎沢〜内ノ倉川七滝沢下降）

胎内川榑ノ木沢堂沢

胎内川榑ノ木沢鴨沢

胎内川深谷沢ウダの沢〜鱒谷沢下降〜黒石沢

頼母木川大瀬戸沢稟次郎沢

頼母木川上ノ小俣沢

頼母木川足ノ松沢

胎内川鹿ノ俣川

飯豊連峰におけるわらじの仲間の足跡・胎内川流域



水晶尾根 1982年1月

流域別溯行記録 加治川

流域別溯行記録 飯豊川

飯豊川概説

加治川水系① 飯豊川流域概念図

飯豊川本流文平沢

飯豊川滝谷沢

飯豊川大日沢

飯豊川地藏カル沢

飯豊川赤渋沢

飯豊川洗濯沢中ノ沢

飯豊川洗濯沢清十郎沢

飯豊川赤谷沢

飯豊川黒沢〜福取沢下降

飯豊川都沢〜大ヤット沢下降

飯豊川蟹沢

飯豊川古俣沢

飯豊川袖ノ沢(袖ノ沢〜内ノ倉川焼峰沢下降〜入り滝沢)

飯豊川ウジノ沢

北股川財布沢

北股川鮎倉沢

北股川文四郎沢下降〜入り大石沢(胎内川西俣沢無名沢より)



胎内川本流 1991年8月

北股川彦兵衛沢～飯豊川赤津沢東ノ沢下降

168

流域別溯行記録 内ノ倉川

169

内ノ倉川概説

170

加治川水系② 飯豊川下部・内ノ倉川流域概念図

172

内ノ倉川本流諏訪ノ東沢

174

内ノ倉川三本槍沢

177

内ノ倉川又八沢下降～北俣沢

179

内ノ倉川石ミキ沢要平沢～加治川松ノ木穴沢下降

182

内ノ倉川皆口沢

184

内ノ倉川七滝沢～入り滝沢下降

188

内ノ倉川伊蔵沢

190

飯豊連峰におけるわらじの仲間の足跡・加治川流域

192

流域別溯行記録 長走川

195

長走川概説

196

阿賀野川水系 新谷川・長走川流域概念図

198

長走川大滝沢

200

長走川大滝沢

202

長走川赤抜ヶ沢

206

長走川白滝沢

208



二王子岳～門内岳 1997年1月

実川大古沢左俣く長走川与兵衛沢下降く杉ノ沢淀ノ沢く黒森沢下降
 長走川大面沢鈴ガ滝沢
 長走川深沢岩岳沢
 飯豊連峰におけるわらじの仲間の足跡・長走川流域

流域別溯行記録 実川

実川概説

阿賀野川水系・実川流域概念図

前川ビンカガグチ沢(創立十周年記念山行・わらじの仲間における飯豊連峰初溯行)	226
前川ビンカガグチ沢	230
前川上追流沢	233
前川御鏡沢	235
前川御西沢	237
前川東大日沢(松五郎沢)	239
前川下追流沢	240
大滝に取り残されたアブミ	244
前川入り鳥ノ子沢	247
松ノ木穴沢くオンベ沢(事故中退)	248
前川大兵衛沢くマナクボ沢下降	252
前川上ノアシ沢	253
前川下ノアシ沢くヨシワラ沢下降	254
裏川本流(オコナイ沢まで)く櫛ノ倉沢下降	256



胎内川坂上沢 1998年8月

裏川メツケ穴沢

裏川ササズキ沢

裏川烏帽子沢

裏川三杯汁沢

裏川矢沢

裏川櫛ノ倉沢

裏川白蓬沢（長走川白滝沢引上げ沢下降ノ杉ノ沢）

飯豊連峰におけるわらじの仲間の足跡・実川流域

流域別溯行記録 飯豊連峰南西部その他の流域

飯豊連峰南西部・その他の流域概念図

一ノ戸川大白布沢御沢

一ノ戸川大白布沢タカツコ沢

白川七森沢

白川西滝沢

白川大沢

滝川川前滝沢（大又沢小屋ノ沢下降ノ御秘所沢）

滝川川前滝沢ノ赤石沢つつの倉沢下降

飯豊連峰におけるわらじの仲間の足跡・その他の流域

地域研究・飯豊連峰への取り組み



玉川大又沢 2000年8月

積雪期の飯豊

積雪期の飯豊連峰概説

厳冬期

1978年度冬山合宿	松ノ木尾根〳三国岳〳飯豊本山	306
1978年度冬山合宿	大嵩尾根〳飯豊本山〳三国岳〳松ノ木尾根	308
1979年度冬山合宿のまとめ		309
1979年度冬山合宿	西俣ノ峰〳門内岳〳梶川尾根―テント埋没の状況	311
1982年度冬山合宿	チーフリーダー―総括報告	316
1982年度冬山合宿	水晶尾根〳大日岳	317
1983年度冬山合宿	権内尾根〳杵差岳〳飯豊本山〳三国岳〳松ノ木尾根	319
1983年度冬山合宿	岩岳尾根〳蒜場山〳烏帽子山〳実川山	322
1991年度冬山合宿	蒜場山〳大日岳〳飯豊本山〳三国岳〳松ノ木尾根	326
1997年度冬山合宿	二王子神社―二王子岳〳赤津山〳門内岳〳梶川尾根	329
2001年度冬山合宿	はじめに	332
2001年度冬山合宿	ガンコ尾根〳北股岳〳烏帽子岳〳クサイグラ尾根	333





実川横断～シシ笠尾根 2005年1月

2005年度冬山合宿 巻岩山西尾根～実川横断～シシ笠尾根～大日岳～
飯豊本山～三国岳～松ノ木尾根
裏川烏帽子から檜山烏帽子へ 07年正月山行の少々長すぎる、まえおき

積雪期

牛首山中央稜～大日岳～飯豊本山～川入
大日杉～地藏岳～大又沢横断～本社ノ沢左稜～飯豊本山～
本社ノ沢右稜下降～だまし地藏～おおざかい尾根～岳谷
二王子岳～赤津山～門内岳～梅皮花小屋～洗濯沢滑降～飯豊川本流～
文平平～文平ノ池～御西岳～飯豊本山～三国岳～松ノ木尾根

残雪期

二王子岳～門内小屋～門内岳
春山合宿にて
杵差岳～飯豊本山～三国岳
赤ツタ尾根～梅皮花沢(雪稜&スキー)
二王子岳～赤津山～門内岳～門内沢
春合宿の報告

飯豊連峰におけるわらじの仲間の足跡 積雪期・残雪期

飯豊連峰登山小史——バリエーションルートを中心として

飯豊連峰・溪谷溯行記録年表

飯豊連峰・積雪期登山史年表



大日岳をのぞむ 1977年1月